

完全参加と
平 等
〔第114号〕
KYOSEI
きょうせい

共生

山梨県障害者福祉協会

2024年
令和6年
夏号(季刊)
Vol. 114
1996年創刊



就任のご挨拶

山梨県福祉保健部 障害福祉課
ひろ せ みつる
課 長 廣 瀬 充



この4月に障害福祉課長に就任しました廣瀬です。
日頃から、竹内理事長様をはじめ、協会関係者の皆さまにおかれましては、山梨県の障害者施策の推進に御理解、御協力をいただくとともに、障害への深い理解と熱意により、施策推進の一翼を担っていただくなど、一方ならぬ御尽力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、県では今年3月に、市町村や関係機関と連携して、総合的に障害者福祉施策に取り組むための基本指針である「やまなし障害児・障害者プラン2024」を策定しました。

本プランにおいては、「県民誰もが、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指す。」ことを基本理念とし、スポーツや文化芸術活動への参加の促進や障害者就業支援施設における生産活動の充実、読書バリアフリーの推進など、共生社会の実現に向けた様々な施策を盛り込んでおります。

その中でも、強度行動障害を伴う重度知的障害者、高次脳機能障害のある人や医療的ケアが必要な人といった重度障害者及びその家族に対する支援を重要施策として位置づけ、計画期間内に強力に推し進めて参ります。

今後とも、障害のある方もない方も共に幸せに暮らすことのできる社会の実現を目指して、市町村と十分に連携しながら、事業者や県民とも一体となった障害福祉を推進して参りますので、一層の御理解と御協力をお願いします。

副理事長リレートーク第3回(最終回)

「副理事長として」 山梨県障害者福祉協会 副理事長 宮城 隆
山梨県手をつなぐ育成会の会長を拝命しております宮城隆と申します。

親組織の全国手をつなぐ育成会連合会(全育連)関東ブロックの権利擁護センターの委員もさせていただいております。

手をつなぐ育成会は、戦後間もなく「わが子にも教育を」、「わが子にも人権と幸せを」との願いから、知的障害のある子どもを持つ3人の母親によって東京で始まりました。一般社会からの理解を深め、人格・人権の尊重と共生社会の実現による、知的障害児者及びその家族の「権利擁護に関する」社会への働きかけと政策提言を行い、その福祉の推進を図ることを目的としています。

私自身としては、長男の通った支援学校高等部でのPTA会長としての活動経験が原点となっております。その後、育成会とのご縁をいただき、現在は山梨県障害者福祉協会の副理事長をさせていただいております。

知的障害者・児を持つご家族の明るい未来と幸せを願いながら、当事者としての働きかけを切に想い、願い、山障協の竹内理事長をお支えし、協会の皆様と共に障害者福祉向上のために精進して参りたいと思っております。どうぞよろしくお願致します。

末筆となりますが、皆様の御多幸と御活躍を心よりご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

この機関紙は、共同募金の配分金及び本協会賛助会員の会費によって発行されています。

(2) 令和6年7月1日【第114号】

就任のご挨拶

まえ じま ひとし
山梨県障害者福祉協会 常務理事・事務局長 前 島 齊



この度、4月1日付けで上野前常務理事・事務局長の後任として就任いたしました前島と申します。

はじめに私の経歴を簡単に紹介します。出身は山梨で、平成元年に山梨県庁に入庁し、公衆衛生や行政改革、企画、スポーツ、環境など様々な分野の業務に携わり、この3月に退職しました。障害者福祉の業務は、障害者スポーツ以外は初めてとなりますが、これから関係者の皆様との連携を密にし協力をいただきながら、障害を持つ方々の自立と社会参加を推進し、当協会並びに構成団体の発展に努めて参りたいと思っております。

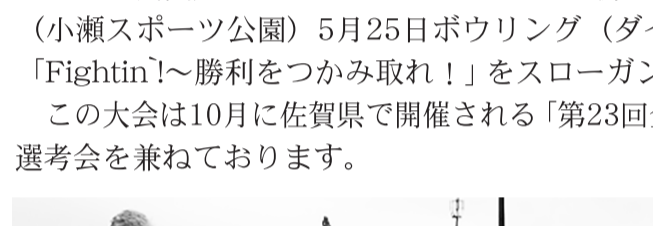
昨今、新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したことにより、人の動きやイベントなどが活発になり、急激な物価高騰などもあって社会経済情勢は大きく変化しています。そうした中、本年4月から障害のある人に対する不当な差別的取扱いを禁止し、合理的配慮を義務付ける改正障害者差別解消法が施行されるとともに、「やまなし障害児・障害者プラン2024」もスタートしました。

今後は、こうした障害者施策の趣旨を踏まえながら、障害のある人もない人も、お互いに助け合い、協力し合って生活できる共生社会の実現に向けて、皆様とともに取り組んで参りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

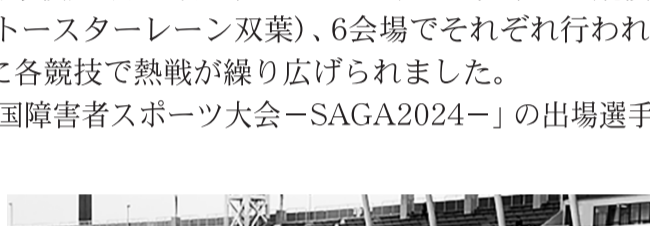
県障害者スポーツ大会盛大に開催

山梨県障害者スポーツ大会が4月13日、28日、5月19日、25日の4日間、延べ350人の選手の参加により盛大に開催されました。競技は4月13日に卓球、ポッチャ(緑が丘スポーツ公園) 4月28日水泳(緑が丘スポーツ公園)、サウンドテーブルテニス(県立盲学校) 5月19日に陸上・フライングディスク競技(小瀬スポーツ公園) 5月25日ボウリング(ダイトースターレーン双葉)、6会場でそれぞれ行われ、「Fightin!~勝利をつかみ取れ!」をスローガンに各競技で熱戦が繰り広げられました。

この大会は10月に佐賀県で開催される「第23回全国障害者スポーツ大会-SAGA2024-」の出場選手選考会を兼ねております。



開会宣言(緑ヶ丘スポーツ公園)



フライングディスク(小瀬スポーツ公園)

木村昭子さんが「日身連会長表彰」を受賞

障害のある人々の福祉向上や権利擁護に尽力し、その功績が顕著であることが認められ、このたび山梨県視覚障がい者福祉協会 元理事の木村昭子さんが「日本身体障害者団体連合会会長表彰」を受賞されました。

表彰は日本身体障害者福祉大会で行われることになっていましたが、能登半島地震により「第69回 日本身体障害者福祉大会いしかわ大会」が中止となったため表彰状と記念品が郵送にて贈呈されました。

(3) 令和6年7月1日【第114号】

「障害者文化展」作品募集

次の日程で「第27回山梨県障害者文化展」を開催します。芸術文化作品をぜひ出品してください。お待ちしております!募集要項は次のとおりです。

参加資格: 県内に居住する障害者

出品方法: 令和6年8月23日(金)から9月6日(金)までに地域の保健福祉事務所、市福祉事務所へ申し込んでください。 ※施設、病院、学校からも申し込みできますので、所属されていられる施設等に確認をしてください。

作品種別: 手芸、絵画、書道、文芸、工芸、陶芸、その他(塗り絵、折り紙等)

作品規格: 絵画【最大80.3cm×53cm】 書道【最大70cm×136cm】
壁掛け【最大70cm×50cm】 立体作品(置物等)【最大60cm四方】

作品点数: 1人(1グループ) 1作品
お 願 い: 会場スペースが限られています。作品の大きさは必ず守ってください。規格外の作品は審査対象外となります。

【地域展】

富士・東部地域展

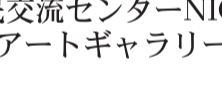
期 日: 10月18日(金)から22日(火)まで
場 所: 河口湖ショッピングセンターBELL
2階エスカレーター横スペース
※場所が変更になる可能性があります。
※4月発行の共生に掲載した内容から期日と場所が変更になりました。

【総合展】

期 日: 令和7年1月24日(金)から1月29日(水)まで ※27日(月)は休館
場 所: 山梨県立図書館 1階イベントスペース
(総合展は地域展の出展作品の中から選抜した作品を展示します)

【国中地域展】

期 日: 12月5日(金)から10日(火)まで
場 所: 韮崎市民交流センターNICORI
地下1階アートギャラリー



令和6年度 障害者パソコンボランティア養成講習会 受講者募集

障害のある方のご自宅や身近な所へ訪問し、パソコンや周辺機器の使い方などについてサポートする「パソコンボランティア」をしてみませんか?

養成講習会を全日程修了した後、「障害者パソコンボランティア」の一員として登録されます。

◎対 象 者: パソコンの使用経験がある方

◎日 程: 全日程 4日間 20時間
【1日目】8月25日(日) 【2日目】9月 1日(日)
【3日目】9月15日(日) 【4日目】9月29日(日)

◎会 場: 山梨県福祉プラザ 4階 第1会議室(〒400-0005 甲府市北新1-2-12)

◎受 講 料: 無料(講習会場までの交通費は受講者のご負担となります)

◎申込締切: 令和6年8月18日(日)まで (定員10名)

◎問合せ・申込先: 本協会 ICT担当まで TEL 055-252-0100

*講習会用のパソコンはこちらで用意します(個人のパソコンの持ち込みは不要です)。
*詳細は、本協会ホームページをご覧ください。

令和5年度 事業報告 及び 決算報告

協会の昨年度「事業報告及び決算報告」につきましては、協会のホームページに掲載しております。

インターネット環境のない場合は、お申し出いただければ開示しますので本協会までお問い合わせください。

(4) 令和6年7月1日【第114号】

障害者パソコン教室のお知らせ

本協会が毎月第2日曜に実施している「障害者パソコン教室」の開催のお知らせです。

◀ 7月の開催日時 ▶
令和6年7月14日(日) 午前の部: 10:00 ~ 12:00 午後の部: 13:00 ~ 15:00

◀ 定 員 ▶ 午前の部 午後の部 各3名(事前申込み制・先着順)

◀ 開催場所 ▶ 山梨県福祉プラザ(〒400-0005 甲府市北新1-2-12)

◀ 事前予約 ▶ お電話・FAX・Eメールどれでも大丈夫です。
お名前、障害名、連絡先、何をサポートしてほしいかを伝えてください。
定員を超過する場合は、随時、ICT担当が対応します。

◀ 問合せ・申込先 ▶ 本協会 ICT担当まで TEL: 055-252-0100 FAX: 055-251-3344
※ パソコンの持ち込み可能です。(こちらでもご用意できます)
※ 8月以降の開催日等につきましては本協会へお問い合わせください。
※ その他詳細については本協会ホームページでもご覧いただけます。

令和6年度 ふれあい創作活動支援指導者養成講習会 受講者募集

障害及び障害者への理解を深め、創作活動を支援する指導者を養成します。

1.募集対象: 県内在住で、芸術・文化に一定の知識をおもちで、障害者の芸術文化活動を指導していただける方。

2.期日・講習回数: 令和6年10月20日(日)、講習は1回。

3.会 場: 山梨県福祉プラザ 4階 第1会議室(甲府市北新1-2-12)

4.定 員: 15名(定員になり次第、締切となります)

5.申込方法: 所定の申込書により、令和6年10月13日(日)までに本協会へ。(費用は無料)

◎問合せ・申込先: 本協会担当まで TEL 055-252-0100
*詳細は、本協会ホームページをご覧ください。

今年度も「障害者の主張大会」を開催します

第35回山梨県障害者の主張大会を次の日程で開催いたしますのでお知らせします。今年度も入場の制限などせず広く公開いたします。開催時間、発表者申込みの日程など詳細については次号でお知らせ致します。

開催日時: 令和6年12月7日(土) 午後
開催場所: 山梨県防災新館1階 イベントスペース(甲府市丸の内1-6-1)

賛助会員紹介 あたたかい支援をいただきありがとうございます!

鷹野 修子、清水 学、石川法律事務所 小笠原 亘、山梨県歯科医師会、星野 亘汎、内池 友春、若林 栄、有限会社藤屋紙工、亀山 輝喜、匿名希望 1名
(令和6年6月14日現在 敬称略・順不同)

<p>結婚相談について</p> <p>山梨県内に在住の障害者の方を対象に、山梨県から委託を受けて進めている県下唯一の結婚相談事業です。専用の相談室を用意しております。</p> <p>☎ 055-252-0100 FAX 055-251-3344</p>	<p>障害者110番</p> <p>障害者・家族・関係者の相談に応じます。 火曜日～土曜日 AM9:00～PM4:00 時間外は留守番電話にて対応 弁護士無料相談(要予約) 毎月第3火曜日 PM1:30～4:30</p> <p>☎ 055-254-6266 FAX 055-251-3344</p>	<p>山梨県障害者権利擁護センター</p> <p>障害者の虐待に関する相談・問い合わせ 火曜日～土曜日 AM8:30～PM5:15 (時間外は携帯に転送)</p> <p>☎ 055-225-3733 FAX 055-251-3344</p>
---	--	---

<p>発行所: 社会福祉法人 山梨県障害者福祉協会 発行責任者 竹内 正直 事務所: 〒400-0005 山梨県甲府市北新1丁目2-12 (山梨県福祉プラザ1階) TEL 055-252-0100(代) FAX 055-251-3344 E-mail: info@sanshoukyou.net URL: http://sanshoukyou.net</p>	<p>編集委員会</p> <p>委員 田端 康三 山梨県手をつなぐ育成会 大菅 政勝 山梨県身体障害者連合会 川崎 博史 山梨県精神障害者家族連合会 角田 貴弘 山梨県視覚障がい者福祉協会 事務所 坂村 裕輔 山梨県障害者福祉協会 印刷所 亀山 輝喜 有限会社 藤屋紙工</p>
---	---

この機関紙は、共同募金の配分金及び本協会賛助会員の会費によって発行されています。